

三重医療安心ネットワークについて

名張市立病院では、地域の医療機関と連携し、切れ目のない医療を提供するため、三重医療安心ネットワークに参加しています。

三重医療安心ネットワークとは？

三重県内の医療機関が患者さんの同意を得た上で、ID-LINK という仕組みを利用して診療情報を共有する医療連携システムです。個人情報を守りながら、必要な医療情報を連携医療機関で確認することができます。

どのような情報が共有される？

お薬の処方、血液検査の結果、レントゲン・CT・MRI などの画像情報やそのレポート、これまでの受診・検査等の診療情報が、連携する医療機関の間で共有されます。

患者さんのメリット

- 医療機関が変わっても、診療情報を共有することで、これまでの治療経過を踏まえた一貫した医療につながります。
- 重複したお薬の処方や検査を防ぐことにつながります。
- 紹介・逆紹介の際にも、必要な情報を共有し、地域の医療機関との円滑な連携を図ることができます。

連携実績医療機関

三重大学医学部附属病院	伊勢赤十字病院
伊賀市立上野総合市民病院	三重中央医療センター
尾池整形外科	塩川病院
名張ふくにしクリニック	

※医療情報の共有は、患者さんから同意をいただいた上で行います。共有される情報は地域の医療機関との連携や診療のために活用されます。